

23年度末の事業費執行率は、平成22年度にスタートした北網と南檜山圏域、全道域事業の再生計画(計画額50億円)が50%弱、三次医療圏を対象とした新たな地域医療再生計画のうちの全道規模事業計画(同114億円)では約20%である。各事業計画費と執

行額、特に新たな地域医療再生計画の各事業については、まだ開始当初ということもあり、詳しい進捗状況は、実績が固まってから、別途報告する予定である。

表4 新たな地域医療再生計画(全道域事業)

区分	NO.	事業名	事業主体	区分	事業内容
全道	1	専門医派遣システム推進事業	北海道	その他	常勤の循環器内科や脳神経外科医などの専門医を派遣するためのシステム構築を図る。
	2	地域枠入学生等地域医療体験実習事業	北海道	その他	地域枠入学生の地域医療に関する学外実習に取り組む医育大学を支援する。
	3	小規模病院等看護技術強化研修事業	自治体病院協議会	運営費	自治体病院を核とした看護職員の実践能力向上の取り組みに対し支援する。
	4	看護師等養成所教育指導体制強化事業	看護師等養成所	設備	看護師養成所の教育指導体制の強化の取り組みを支援する。
	5	医療優先固定翼機研究運航事業	北海道航空医療ネットワーク研究会	運営費	医療優先固定翼機(メディカルウイング)の研究運航および研究会の運営を支援する。
	6	三次救急医療圏域協議会経費(救急医療対策推進事業)	北海道	その他	3次医療圏ごとに救急医療対策の協議会を設置し、医療機関相互の連携体制の確保・強化を図る。
	7	臓器提供・移植医療推進活動事業	北海道移植医療推進協議会	その他	移植医療の普及と臓器提供の推進を図る。
	8	広域病理診断支援・人材育成推進事業	がん診療拠点病院、北海道	設備 その他	全道的な病理医不足に対応するため、診療連携体制と人材育成の取り組みを支援する。
	9	地域医療広域連携推進事業	北海道、市町村等	設備 人件費 その他	地方・地域センター病院を中心とした連携体制の強化

平成24年春の叙勲・褒章受章者(北海道医師会)

先般、平成24年春の叙勲・褒章受章者が発表され、当会会員で以下の方々叙勲の栄誉に浴されました。ここに受章者の方々のご功績をたたえ、謹んでご芳名を掲載させていただきます(敬称略)。受章者各位には、心からお祝いを申し上げます。

◇旭日双光章

城 守 元 (株)小樽市医師会 会長
保健衛生功労

◇旭日双光章

高橋 尚志 現 (株)富良野医師会 会長
保健衛生功労